

## 令和元年度 清水保育所指定管理者管理運営状況調書

担当課 保育課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
利用者の平等利用が確保されること	①平等利用確保への取組状況	B	B	
施設の効用（設置目的）が最大限発揮されるものであること	①施設の利用促進への取組状況	B	B	
	②サービス改善への取組状況	A	A	
	③自己評価及び第三者評価の実施と活用状況	A	B	
適正な衛生管理、健康管理等への取組がされているか	①衛生管理（食品を除く）への取組状況	B	B	
	②食品衛生管理への取組状況	B	B	
	③給食（おやつ）の提供への取組状況	A	B	
	④児童の健康管理への取組状況	B	B	
	⑤児童虐待問題への取組状況	B	B	
地域との関わりへの取組がされていること	①地域との関わりへの取組状況	B	B	
個人情報の適切な保護が図られていること	①個人情報保護のための取組状況	B	B	
危機管理体制が確立されていること	①防犯対策の状況	B	B	
	②防災対策の状況	B	B	
	③安全対策の状況	B	B	
	④苦情解決の状況	B	B	
現金の取扱い	①現金の取扱い等の経理処理状況	B	B	
管理経費の縮減が図られているか	①経費縮減のための取組み状況	B	B	
地元住民の雇用、物品及び役務の調達に際しての地元業者への配慮がなされていること	①地元住民の雇用及地元業者への配慮	A	B	
事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	①人員配置について	B	B	
	②職員の指揮監督・管理体制について	B	B	
	③人材育成の取組状況について	B	B	
<b>総合所見</b> 平成 22 年度から指定管理者として運営しており、平成 25 年度末に多数の保育士が退職したことで、混乱を生じることもあったが、人員配置にも配慮された安定した保育の提供が継続されている。また、持ち上がりの担任は、クラス担任がひとりも持ち上がっていないクラスがあるが、クラス運営を円滑に進められるよう十分な引き継ぎが行われている。引き続き、担任の持ち上がりについては、全クラスで達成できるよう要請していく。 保育の運営に関しては、日頃から保護者会アンケートの意見や要望等を取り入れ質の向上に努め				

ており、平成 31 年度からは、以前より保護者から要望があった土曜保育における給食の提供を開始し、利用者から好評を得ていることは評価できる。

職員の自己評価においては、独自のスタッフシートを活用し、園長が面談や評価を行うことで次への目標を立て、また、外部研修へ積極的に参加させる等、職員の質の向上に努めている。

その他、施設管理においては、保育環境が良好に保持されており、概ね良好に運営されている。